

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月16日

計画の名称	木更津市における下水道整備による防災・安全の実現（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	木更津市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,393	A	2,393	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を63ha整備することで、17%（R3）から19%（R7）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha） 一般地区面積（722 / 3,853）	17%	19%	19%
2	内水浸水想定区域図の作成に係る事業進捗率を、0%（R5）から100%（R7）に増加させる。 内水浸水想定区域図の作成事業進捗率 内水浸水想定区域図の作成に必要な工程における進捗 / 内水浸水想定区域図の作成に必要な工程	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	木更津市	直接	木更津市	管渠(雨水)	新設	清見台2号幹線整備(浸水対策)	2000 L=0.8km	木更津市						2,000	-	
	A07-002	下水道	一般	木更津市	直接	木更津市	管渠(雨水)	新設	金田西特定土地区画整理事業面整備(浸水対策)	A=3.2ha	木更津市						293	-	
	A07-003	下水道	一般	木更津市	直接	木更津市	-	新設	内水浸水想定区域図作成事業(浸水対策)	内水浸水想定区域図の作成	木更津市						100	-	
											小計						2,393		
											合計						2,393		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	1				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	1				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	1				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 木更津市における下水道整備による防災・安全の実現（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 金田地区土地区画整理事業の事業計画に合わせた整備及び事業計画区域内の整備の促進を行っている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 達成率の増加を目標としていることから、整備面積の拡大は整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 達成率（面積等）を目標としており明瞭である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 目標である下水道下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造するための、整備を行っており、整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 事業の実施による整備面積の拡大等は、目標を達成するとともに、効果が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） 説明会を実施し住民等に理解を求め事業を実施している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 公共下水道整備に対する住民の理解及び協力は得られている。	○

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全) (重点計画)

計画の名称	1 木更津市における下水道整備による防災・安全の実現 (防災・安全) (重点計画)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象	木更津市

No.1木更津処理区計画図

